

## ⑳卒業、おめでとう!!

2021年4月28日

6年生のみんな、卒業おめでとう！（大変遅くなってからの投稿で大変申し訳ありません！）

春の日差しに満開の桜の花と共に麻生RS小学6年生23名は、3月27日麻生ラグビースクールを卒業しました。2020年度麻生ラグビースクールの卒業イベントがグランド（第1部）にて、麻生区民館の大会議室で卒業式（第2部）がそれぞれ執り行われました。

この学年は小学6年生になる直前に新型コロナ感染による学校休校、練習/外出自粛に始まり、4月からは緊急事態宣言により練習、対外試合がほとんどないまま（何試合かは交流会を含め実施はできたものの…）、とどめは1月にふたたび緊急事態宣言となり練習も大きな制約を受けました。まさしく新型コロナに明け、新型コロナに終わる一年でした。

ウイルスに振り回された一年。麻生RSも2020年6月まで練習がなく、ようやく練習再開できたのが7月。菅平合宿もなし。秋の県大会もなし。ちょっと寂しい一年でした。でも秋からは毎週練習が行え、いくつかのラグビースクールとも交流戦が出来ました。

しかしながら、こうしたコロナ禍でもスクール生の皆さんは、文句も云わず練習できるときは一生懸命練習に取り組んでいる姿が何ともけな気でした。心身ともに逞しく成長しており、特に6年生は身体も大きく、そして筋力も走力高まっている子もいました。また、保護者の皆さんも限られた空間で、お子さんたちの一生懸命に取り組む姿、泥だらけになっても前に進んでゆく姿を観戦・応援していました。保護者の皆さんにとっても忘れることのできない思い出となるでしょう。

最後にグランドでの卒業式は、ソーシャルディスタンスを確保しつつ、全学年のスクール生が6年生を送り出すため集まってくれました。スクール生全体に対して「大きな声」であいさつしていた6年生の姿がとても印象的でした。この日が現役でこの柿色（濃いオレンジ色）と赤黒の段柄ジャージでの6年生みんなの姿は見納めでした。

区民会館の大会議室に場所を移しての卒業式。去年からコロナ禍でもあり実施をしてきたこのイベントも学校の卒業式同様、厳かな感じで始まりました。6年生一人一人に校長より卒業証書が授与され、ひとりずつスクールの思い出、今後の抱負を語ってくれました。

「コーチ、保護者のみなさんに感謝を述べる子」、「昨年度の合宿でキツかった練習のことを語る子」、「中学生になってもラグビーを続ける子」、「残念ながら中学では違うスポーツに取り組む子」などなどみんなしっかりと自分の思い、今後の展望を話してくれました。

最後に保護者の皆さんが用意してくれましたスライドショーを拝見。ミルキー時代から6年生までの成長の様子が幼く可愛い幼稚園生の頃、試合に勝った喜びの笑顔、試合に負けた悔し涙顔、仲間と一緒に写っている集合写真、どれもみんなキラキラしていたね！

涙よりも笑顔が印象的な6年生。きっとこれからもコロナ禍のような難題に直面することがあるかもしれませんが。決して恐れることなくラグビーの体験を生かして難題にチャレンジしていただきたいです。みんな卒業、おめでとう!! また、麻生の丘で再会しましょう。